

ネットとボール

投手のようになれるよう目

一のためになれる選手を目指

一まってから『自分が育った

うのが本人の希望だった_

| 父の輝紀さんは 「入団が決 す」とコメントしていた。 人がいて、自分たちも古谷一年11月)で「世のため、

軟式ボール10箱。 ネットは ネット2台と、12個入りの 贈られたのは2以四方の ようにうまくなりたい」と張り切っている。 部員たちは「用具を使って練習し、古谷投手の 将、16人)に練習用ネットとボールを寄贈した。 =が、母校の札内中学校野球部 (大和田涼介主 投手

__ 贈 福岡ソフトバンクホ

の輝紀さん(町内在住)を一ともあり、「身近にすごい一った料理を「総菜の部(米一料理試食、午後1時10分か

トが貼られている。

本格活用する。大和田主将 (2年) は「(寄贈は) う

一れしい。道具を使ってもっ

「ちゅうるい結の会」(井

しもある。

ークス古谷優人」のプレー | とうまくなれるよう練習し 昨年12月に古谷投手の父 | 投手が同部の練習に来たこ たい」と喜ぶ。昨年、古谷

|ンテストは地域の食材を使| |田寿美恵会長) の主催。コ

| 正午から一般参加者による

午前10時から古布回収、

通じて「ボールと(同部で) 顧問)と、ネットを希望し 形に残る物を」(前山直之 い」と、申し入れがあった。 希望する用具を寄贈した 同部は「後輩に引き継げて たい」と感謝する。 負担も大きい。 大変ありが | 学校に何かできれば』 とい トを買うとなると保護者の 指したい」と意気込む。 来月5日に 女性まつり 前山顧問も一部費でネッ 古谷投手は入団会見(昨一と話している。(眞尾敦)

呼び掛ける鈴木さん 女性まつりへの来場を

ホークスの古谷優人投手(17)=江陵高校3年 【幕別】 町出身でプロ野球福岡ソフトバンク

ら、雪解け後の野外練習で フトボール部と共有しなが|センターで開かれる。 料理 ネットは6日に届き、ソ 一から、忠類コミュニティー |コンテストの出品者と、料 理の試食、講演への参加者 つり」が3月5日午前10時 料理コン参加募集 幕別』「第7回女性ま

忠類地域の女性グループ 一には賞品が贈られ、参加賞 | 理は会場で審査員や一般参 |で募集する。 持ち込んだ料 |料理含む)」 「おやつの部 加者が試食する。 上位5人